

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和3年	会計コード	10	一般	事業コード	20388
事業名	老人クラブ連合会補助金					
評価担当課	所属名	保) 高齢保健福 高齢福祉課				
	課長名	石崎 憲史	担当者名	永井 亮次	電話番号	211-2976
施策名	主	-				
	副					
アクションプラン	○ 対象 ● 対象外		戦略ビジョン	○ 対象 ● 対象外		
事業の性質	● 経常経費 ○ 臨時的経費					
	○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理					
事業内容	実施形態	○ 直営 ○ 一部委託 ○ 全部委託 ● 補助助成 ○ その他				
	目的	短期	札幌市老人クラブ連合会に財政的支援を行うことにより、老人クラブ活動の活性化につなげる。			
		長期	札幌市老人クラブ連合会に財政的支援を行うことにより、老人クラブ活動の活性化につなげる。			
	取組内容	一般社団法人札幌市老人クラブ連合会は、単位老人クラブの育成指導と連絡調整を行っており、この活動目的を達成するため、札幌市老人クラブ連合会事務局の運営管理費や健康づくり事業などに対して、補助金を交付している。				
実施結果	【札幌市老人クラブ連合会実施事業】 ①研修事業: シニアヘルパー(友愛活動員)研修会(老人クラブリーダー研修や女性研修会は新型コロナウイルスの影響により中止) ②健康づくり事業: 各区でのスポーツ交流会(パークゴルフ大会や体操等)、健康づくり研修会・実践活動 ③その他: 老人福祉功労者表彰、札幌市老人クラブ大会、全国一斉奉仕の日への参加、広報誌の発行及び配布等					
事業実施における工夫点	老人クラブ活動活性化のため、会員数が30人未満となった老人クラブに対する活動支援事業を平成30年度より実施している。					
対象者	札幌市老人クラブ連合会	開始	昭和51年度	終了	0 年度	
関連法令・条例・要綱等	老人福祉法					
他都市の状況	各政令指定都市においても市老人クラブ連合会に財政的支援や人的支援を実施している。					

◎事業費

(単位: 千円)

	令和2年度決算	令和3年度予算	令和3年度決算	令和4年度予算	
事業費	17,519	18,471	17,933	18,471	
うち特定財源	6,728	6,732	6,732	6,735	
人工	0.2	0.2	0.2	0.2	
人件費	1,440	1,440	1,440	1,440	
計(事業費+人件費)	18,959	19,911	19,373	19,911	
事業費の内訳	令和3年度決算	札幌市老人クラブ連合会への補助金: 17,459千円 国庫補助返還金: 474千円 (※歳入(国庫補助): 6,732千円)			
	令和4年度予算	札幌市老人クラブ連合会への補助金: 18,471千円 (※歳入(国庫補助): 6,735千円)			

◎検証(振り返り)

活動指標1	指標名	健康づくり事業延べ参加人数			
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
	75人	5,000人	950人	2,400人	
活動指標2	指標名	全国一斉社会奉仕の日への老人クラブ会員の参加者数			
	令和2年度実績	令和3年度予定	令和3年度実績	令和4年度予定	
	2,755人	3,600人	1,808人	4,000人	
成果指標1	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
成果指標2	指標名				
	令和2年度実績	令和3年度目標	令和3年度実績	令和4年度目標	
項目	判定	理由			
事業の成果 (目的をどの程度達成できたか)	A	新型コロナウイルスの影響により、実施が困難又は規模を縮小せざるを得なかった事業や研修会があったものの、札幌市老人クラブ連合会が実施する事業及び研修会により、老人クラブの活動が活性化され、高齢者自主的な健康づくりや地域貢献活動につながっている。			
事業規模 (事業ボリュームは適切か)	A	老人クラブ会員数が減少傾向であることから会費収入の増額を見込むことができない。また、老人クラブ連合会の財政基盤は弱く、単位老人クラブの育成指導や連絡調整、各種事業・研修会を継続して実施するためには現行水準の補助が必要である。			
事業の実施手法 (事業の効率性、実施主体は適切か)	A	老人クラブ連合会は、単位老人クラブ活動の活性化やクラブ会員数の増加のために指導・助言や連絡調整等を実施しており、高齢者の地域貢献活動や健康づくり活動の促進を図っている。こうした活動を全市的に実施している団体にはないことから、引き続き札幌市老人クラブ連合会が事業を円滑に実施できるよう支援していく必要がある。なお、他の政令指定都市においても、同様に市老人クラブ連合会への財政的支援を実施している。			
対象者の満足度 (対象者のニーズに応えているか)	A	札幌市老人クラブ連合会が単位老人クラブに対し指導・助言を行うことで、単位老人クラブの適正な運営につながるとともに、趣味や生きがいづくりだけではなく、ボランティア活動などの地域を豊かにする社会活動の取組が促進されている。また、札幌市老人クラブ連合会が実施する事業や研修会などにより、高齢者の社会参加の促進や健康増進、介護予防等につながっている。			
市民参加の実施	<input type="checkbox"/> 企画 <input type="checkbox"/> 実施 <input type="checkbox"/> 評価 <input type="checkbox"/> 対象外		市民参加結果への対応		<input type="checkbox"/> 回答 <input type="checkbox"/> 反映
今後の改善点	新型コロナウイルス感染症の影響もあり、単位老人クラブ数・会員数が減少傾向にあるため、老人クラブ連合会等と連携し、会員数の増強やクラブ活動が活性化するよう支援していく必要がある。				
前回の評価	● A ○ B ○ C ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし				
今年度取り組んだ見直し内容	なし		見直し効果額 (前年度)	0	千円
今回の評価	● A ○ B ○ C ○ 評価省略対象事業・前年度実施なし				
評価の理由	老人クラブ連合会は、老人クラブ活動を活性化させるために各種事業や研修会を実施しているほか、全国規模で老人クラブ会員増強運動を展開している。				
次年度の取組の方向性・改善内容	事業内容	○ 改善 ● 現状維持 ○ 休止・廃止 引き続き補助を継続する。			
	予算	○ 拡充 ● 現状維持 ○ 縮小 ○ その他 これまでと同程度の予算を維持する。		見直し効果額	0 千円